

高校生×社会問題×行政の挑戦！2年目へ 高校生と共に社会課題を考えるプロジェクト

小倉南区役所では昨年に引き続き、高校生が社会課題を認識し自ら考える機会を作るため、区役所（一部本庁部局）の職員が出向き、社会課題とされるテーマについて講義を行います。

講義の内容を受けて、高校生によるワークショップの後、校外を含む数ヶ月の自主活動をスタートします。冬頃には発表会を実施する予定です。

この取り組みを通じて、地域コミュニティビジョンに掲げている「**共助が働きやすいまち (Mutual city)**」を目指します。

記

1 日時・場所

令和8年6月11日(木) 14:10~16:00
福岡県立北九州高等学校(北九州市小倉南区若園五丁目1番1号)

2 対象学年 第2学年 生徒約200名

3 当日(6月11日)タイムテーブル

13:30 関係者集合
14:10 講師による講義開始(1コマ目)
15:10 講師による講義開始(2コマ目)
16:00 終了

1コマの流れ

①講義:20分
②生徒によるワークショップ:20分
③ワークショップ報告:5分

※生徒の希望するテーマごとに分かれて講義を受講

4 添付資料

テーマ及び講師一覧
(別紙)



【問い合わせ】

(事業総括) 小倉南区役所コミュニティ支援課 飯尾(課長)、日高(係長) 電話:093-951-4115
(高校) 福岡県立北九州高等学校 松尾、河津(指導教諭) 電話:093-931-3554

小倉南区『高校生と共に社会課題を考えるプロジェクト』

テーマ及び講師担当課

1. 空き家 (担当課：小倉南区役所 コミュニティ支援課)

人口減少が続く中で空き家の増加が社会問題となりつつある。なぜ空き家は増えるのか。空き家にならないようにするためには、どうしたらよいか。空き家課題にどう向き合い、何をすべきか。

2. 防災・減災 (担当課：小倉南区役所 コミュニティ支援課)

南海トラフ地震の発生確率が上昇し、小倉南区においては津波による被害が想定されている。いつどこで発生してもおかしくない災害から人々の命を守るために、日ごろから何を考えてどう行動すべきか。

3. 健康づくり (担当課：小倉南区役所 保健福祉課)

健康は人生の幸福度に大きく影響する。一人でも多くの人々に健康な心と体を維持するため、意識と行動の変容を求めるにはどうしたらよいか。

4. 育児・子育て (担当課：小倉南区役所 保健福祉課)

育児・子育ての悩みを独りで抱えている親にサポートが十分に行き届かない実態がある。育児・子育てに悩む親を減らすためにはどうしたらよいか。

5. 公共交通システム (担当課：都市戦略局 都市交通政策課)

人口減少下における、公共交通利用者の減少、ドライバー不足の問題から、バスやタクシーの運行や路線の維持が困難になり、日々の買い物に出かけることもできなくなる可能性がある。人々の日常の交通手段を確保するためにはどうしたらよいか。

6. 社会インフラ (主に下水道施設) (担当課：上下水道局 下水道保全課)

重要な社会インフラの一つである下水道施設は、今後、急速な老朽化の進行が見込まれ、将来的な維持管理方法や技術の継承が課題となっている。生活に欠かすことのできない下水道を長期的に維持していくためにはどうしたらよいか。